

下諏訪パブリックハウス

申請内容

住民同士の新たな交流の場を創出するため、住民がまちに参加し、様々な方と出会うきっかけづくりの場としてパブリックハウス事業を実施する。

本事業を通じて、様々なコミュニティに所属している住民同士の新たな交流の場を創出することで、新たな関係性を構築するきっかけづくりの場を提供する。

その結果、下諏訪町をより居心地の良い場所とすることができるほか、違うコミュニティの人同士が交わることで、これまでにない意見・提案が生まれ、町の活性化に繋げることができる。

実施内容

「下諏訪パブリックハウス」と題して、諏訪の日本酒の飲み比べイベントを開催した。

1. 下諏訪パブリックハウス第一弾
2017年7月9日（日） 参加者16名
2. 下諏訪パブリックハウス第二弾
2017年7月16日（日） 参加者22名
3. 下諏訪パブリックハウス第三弾
2018年1月21日（日） 参加者21名
4. 下諏訪パブリックハウス第四弾
2018年2月18日（日） 参加者10名

参加者が共通目的を持ったイベントを開催したことで、お酒の力も借りて、参加者同士の交流が盛んだった。また、開催した飲食店の再来訪希望者も多く、飲食店の認知にも繋がった。

本事業を通じて、これまで関わりのなかった方同士の交流を促すことができた。特に20代～30代の参加者は積極的に交流を図る方が多く、連絡先の交換やその後の交流に繋がった。